



ワンコイン
ブック

同朋

どう
ゆう

ほう
ゆう

四
衛
亮



東本願寺出版

同^{どう}

朋^{ぼう}

四^{よつ}

衢^{つじ}

亮^{あきら}

帰依三宝

「篤くあつ三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり」。これは聖徳太子が制定したと伝えられる十七条憲法の第二條の言葉です。仏は仏様、法はその仏様の教え、僧は、僧伽ぎやの略でサンガというインドの言葉の音写語おんしやで、教えに集う仲間ということなのです。この三つが私たちの人生の宝となることを示されたのは、お釈迦様おしやかです。聖徳太子は、お釈迦様の教えによって、国を治める精神とされたのです。

仏と法と僧が人生の宝となるとはどういうことでしょうか。仏も法も僧も尊く、大切なことであるには違いありません。しかし、だからといって直ちにそれが人生の宝となるかという点、どうもはつきりしません。

むしろそう言われると、私は一体何を宝物として、大切に生きているのだろうかと思ってしまう。そういうものがないわけではないでしょうが、私たちが宝物と思うものは、その時その時に変わります。家族を宝